

## 震災追悼アセンブリー

令和5年1月17日

本校では、毎年、阪神・淡路大震災で被災し、尊い命をなくされた方々を追悼するとともに、震災を決して忘れないことを誓い、被災者の思いを次世代に継承するために、震災追悼アセンブリー（自治会主催の全校集会）を行っています。

28年前の今日、未曾有の大震災が起こってしまいました。残念ながら本校の生徒職員も命を落とされています。大切なものを奪われ、どうして良いかわからないと途方に暮れ、苦しい日々が始まりました。それから28年が過ぎ、世代も変わる中で震災への思いが薄れていくことが懸念されます。

今日は、震災について改めて考える日です。身近な家族の体験も聞きながら、何が起こったのか、被災者はどういう思いで生活し、そして明日にどう立ち向かっていったのかを知り、今日のこの瞬間を精一杯生き抜く決意をしてもらいたいと思います。

